第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部	新規事務事業評価シートの見方		
	課			
	係			
	記入者			
		電話(内線)		

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]	新規	(2) 事務事業 計画	(3) 事業の 優先度
(4) 総合計画での位置づけ	新規事務事業は、「新規」と記載されています。		
① 事業の区分		事業の性質	
② 施策コード	(総合計画掲載ページ)	財源等	会計区分
基本目標(政策)	事業の名称, 第5次結城市総合計画基本計画上の位置付け, 事業担当部署, 事業期間等の基本的な情報が記載されています。		
基本施策			
施策			
施策内容			
(5) 事業期間	開始 年 月から 終了 年 月まで (力年)	(8) 事務分類	算書 (ページに掲載)
		根拠法令	

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象 (だれに対して・何に対して行うのか)	(3) めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)
事業実施の目的, 事業内容及びその目標が記載されています。	
(2) 手段 (事業内容・と)	(4) 事業開始のきっかけや他市の状況など (※ 1-(8)事務分類が法定受託の場合は記入の必要なし)
(5) 事業をとりまく環境の変化 (社会環境, 市民ニーズ等) や市民・議会の要望, 意見等とそれに対する対応	

3. 事業コスト

行政評価 実施計画	実績内容の評価	検討・改善	検討・改善内容を反映			
● 予算内訳	実績額 (千円)	当初予算額 (千円)	計画額・見込額 (千円)			
事業内容	27 年度	28 年度	29 年度 30 年度 31 年度			
事業費 (1) 事務事業費の コスト	事業のコストが記載されています。 事業コストについては評価実施時点で計画していたものであり, 実際の29~31年度 予算とは一致しないため, 非公開となっています。					
	合計					
	国庫支出金 (千円)					
	県支出金 (千円)					
	地方債 (千円)					
	その他特定財源 (千円)					
	一般財源 (千円)					
	合計 (千円)					
補助・起債制度名						

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）

指標の名称		単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
(1) 活動指標（実施した事業の内容）							
指標名		目標値					
	※活動指標・・・事業がどの程度実施されたかを計測する指標 ※成果指標・・・事業の目的がどの程度達成されたかを計測する指標						
(2) 成果指標（事業実施によるめざす姿）							
指標名		実績(見込)値					
		達成率	%	%			
		目標値					
		実績(見込)値					
		達成率	%	%			

5. 事業評価

(1) 平成27年度の行政評価結果をうけて、平成27年度に取り組んだ改革改善点があれば記載してください。

(2) 項目別評価

評価項目・客観的評価			理由
必要性	事業の必要性		必要性・妥当性・効率性・公平性の5項目について、 3段階で評価を実施しています。 その評価の根拠等が右欄で説明されています。
妥当性	実施主体の妥当性		
	手段の妥当性		
効率性	コスト効率 人員効率		
公平性	受益者の偏り		
有効性	成果の向上		
進捗度	事業の進捗		

(3) 総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください。

(4) 対応策・提言等 この事業を今後

事業に対する総合評価と問題点・課題及びそれに対する対応策などが記載されています。

6. 事業の方向性判断

評価主体	28年度以降の事業の方向性	評価理由・根拠
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う		「5.事業評価」を基に、記入者及び事業を所管する課長が事業化の方向性を判断します。 そして、その判断の根拠等が説明されています。
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う		
(3) 最終評価 企画調整会議において評価を行う		副市長をトップとする企画調整会議で、評価のチェックを行います。 企画調整会議として、意見がある場合に、この欄に記載されています。